DVD±R/RW

I-O DATA

B-MANU200503-01

セットアップガイド

DVR-AN16FA

この度は、「DVR-AN16FA」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取り付可能なドライブベイ（5インチベイ）とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン
対応OS※2	Windows XP※3、2000 Professional、Me※4
搭載CPU※2	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium 4 1.8GHz以上）
メモリー	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※2	空き容量 15Gバイト以上（25Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※9	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（最大16倍速書き込み※11）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	DVD+RW	2.4倍速（最大8倍速書き込み※11）	日立マクセル、三菱化学
		8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※10	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（最大16倍速書き込み※11）	ソニー、日立マクセル
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		4倍速（最大6倍速書き込み※11）	三菱化学
	DVD-RW※10	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、三菱化学
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1　より詳しい対応機種情報をIO製品検索エンジンIRO.にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2　DVDメディアへ1倍速および2倍速で書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）
●OS　　：Windows XP Service Pack 2以降
●チップセット　：i955以降

※3　「B's CLPR」をご利用になる場合は、Service Pack 1以降がインストールされている必要があります。

※4　以下の場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で機種化したDVD書換型を解除する
●「DVD MovieWriter」の「おまかせボックス」機能を使う

※5　●書き込み12cmメディアのみ対応しております。
●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6　2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読みとることができます。

※7　2層DVD±Rメディアに「B's CLPR」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読みとることはできません。

※8　2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9　●推奨メディアは弊社使用した検証品、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※10　「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご確認ください。また、メーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※11　弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しております。全ての環境において、メディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアの品質により、メディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意

●本製品はトライアベイ（5インチベイ）搭載タイプです。トライアベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD-R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、現在のプレーヤー、対応ゲーム機で再生可能です。一部再生できない機種があります。
●お客様の条件を満たした場合でも、確認やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	ND-3570A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode2)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	ROM
	書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	-
	読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	○注意一部
	C D	−R	−RW	ROM				
	書き込み	×48	×32	-				
	読み込み	×48	×40	×48				

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R/+RW：Disc at Once、Random write、※DVD-RWのみSequential write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※、Packet Writer ●CD-R/RW　：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
アナログライン出力	0.75Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.2A、12V：0.7A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×170(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約750g（本体のみ）

※1　より詳しい対応機種情報をIO製品検索エンジンIRO.にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2　DVDメディアへ1倍速および2倍速で書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）
●OS　　：Windows XP Service Pack 2以降
●チップセット　：i955以降

※3　「B's CLPR」をご利用になる場合は、Service Pack 1以降がインストールされている必要があります。

※4　以下の場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で機種化したDVD書換型を解除する
●「DVD MovieWriter」の「おまかせボックス」機能を使う

※5　●書き込み12cmメディアのみ対応しております。
●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6　2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読みとることができます。

※7　2層DVD±Rメディアに「B's CLPR」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読みとることはできません。

※8　2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9　●推奨メディアは弊社使用した検証品、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※10　「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご確認ください。また、メーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※11　弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しております。全ての環境において、メディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアの品質により、メディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意

●本製品はトライアベイ（5インチベイ）搭載タイプです。トライアベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD-R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、現在のプレーヤー、対応ゲーム機で再生可能です。一部再生できない機種があります。
●お客様の条件を満たした場合でも、確認やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)



☑ DVR±R/RWセットアップガイド(本書/1枚)

□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)

□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)

□ 取り付けネジ(4本)

□ ハードウェア保証書(1枚)

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると豪華なプレゼントが当たります。ぜひ登録を！

シールサンプル

本製品底面記載のシリアル番号(S/N)を下記の枠にメモしてください。

型　番：DVR-AN16FA
シリアル番号：A0A0000000XX
定　格：DC5V 1.2A DC12V 0.7A
製 アイオーデータ機器

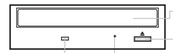
↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

ご注意 **ハードウェア保証書について**
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。



各部の名称

ドライブ前面



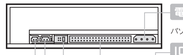
トレイ

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



使用しません。

電源コネクター
パソコンの電源ケーブルを接続します。

IDEコネクター
パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。

オーディオコネクター(アナログ)
市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

注意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。
故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
下記「IDEの基礎知識」を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

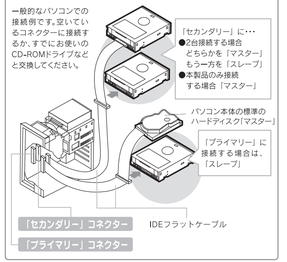
プライマリー(PRIMARY)	セカンダリー(SECONDARY)
IDE1の場合があります。	IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスター(MASTER)	スレーブ(SLAVE)	マスター(MASTER)	スレーブ(SLAVE)

■ 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



手順.2

手順.1で決めた取り付け場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

背面図



マスター(MA)(出荷時設定)	スレーブ(SL)	ケーブルセレクト(CS)
上 下	上 下	上 下

3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

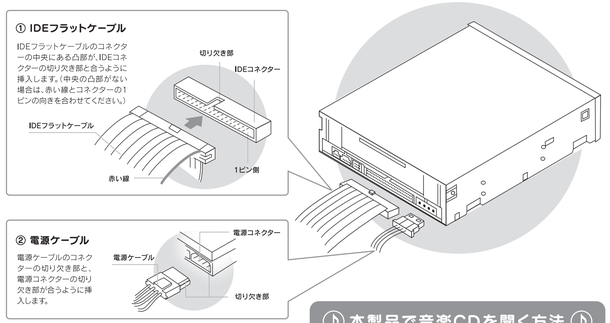
① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1系列目）またはセカンダリー（2系列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

ご注意 **ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください。**
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品のオンラインマニュアル内[ミニ知識]をご覧ください。

アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクターとサウンドボードの「CD IN」コネクターまたはパソコン本体のオーディオコネクターに接続してください。(オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクターの形状に合ったものをご使用ください。)
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブから本製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑(画面例:Windows XP)

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

こんなときには

パソコンが起動しない場合

[2.設定しよう]を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。



アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの「最新の情報に変更」をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい！ / データDVDをつくりたい！ / DVDビデオをつくりたい！

- **DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA** — DVDオーサリングソフト
  既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
- **WinDVD 5** — DVD再生ソフト
  市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。
- **GOLD8 Security** — データライティングソフト
  通常のデータやCDコピーガード作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することができます。
  ※市販のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
  ※DirectX 9.0eインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時にDirectX 9.0cが自動的にインストールされます。
- **B's CLiP** — パケットライトソフト
  DVD+RW/+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
  ※市販のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
- **EasySaver LE** — データバックアップソフト
  あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
- **AdobeReader** — PDF文書ファイル閲覧ソフト
  各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
- **見張 just トレイ** — トレイコントロールユーティリティ
  パソコンシャットダウン時にメディアの取り出しおよび形状コーディリティソフトです。
- **オンラインマニュアル** — 本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

とりあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

※Windows XP/2000で印刷されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。



2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。



3 インストールしたいソフトをクリックします。



4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 自動再生を無効にすることができます。無効にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダーセッション書込でデータを追記することです。」記録したメディアの書換え回数を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、OSの性質により実際のセッションの容量しか表示されません。
- CD-RWのメディアにマルチセッション書き込みを行う場合、他のドライブでは読取りセッションのみ読み込むことができます。
- CD-RWのメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。書き込みに失敗したDVD+RW/+RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を初期化して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」にて本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」で本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたCD-R/RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Easy」ではいった標準設定にしてから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止情報付きDVDを作成する場合には、本統表面（推奨メディア）機にてご使用いただいておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルに同じサイズのゴミ容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLD8ユラー回避機能のチェックを外さないでください。
- DVD-RAMのドライブ種別のみ「ドライブなし」で「高速モードドライブ設定」で、「転送速度ユラー回避機能」をONにしてください。また、ユラー回避機能が実現のためにはつなげるドライブは、「高速モードドライブ設定」のボタンは表示されません。
- DVD-RAMのドライブ種別のみ「ドライブなし」で「高速モードドライブ設定」の「B's Recorder GOLD8」が対応していないCD/DVDドライブの場合は、読み込みドライブ（ユニーク）として利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込みドライブとして使用ください。
- 株式会社ビー・エイチ・エー様設の商標をお使いください。
- 本ソフトを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み前に同一層レイヤが出入れします。書き込み終了の直前に音されるまでメディアを取り出すことは、手引はされる危険性があります。
- DDIバックアップ機能について（外付けドライブ製品のみ）
  バックアップしたメディアを使用してCD化をお行いますと、本製品以外のMS-DOS互換環境起動CD/DVDでドライブが使用できます。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM規格で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。
  インターネット接続環境が必要です。
  なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

参考 シリアル番号/CD-Key
- B's Recorder GOLD8 Security：
- B's CLiP6：
- WinDVD 5 OEM：

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。

[InterVideo WinDVD]アイコンを**ダブルクリック**



2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。



こんな時には…
■Windows XPでセキュリティの警告が表示される
→キャンセルをクリックします。



こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・



→CPRM Packをダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内[DVDビデオを観る]をご覧ください。
（添付CD-ROMメニューより[オンラインマニュアルを読む]をクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし起動します。）

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオオンサンタクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。

[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**



2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。



3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。



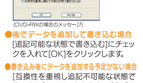
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。



4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

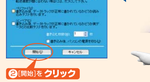


こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…



（DVD+RWの場合のメッセージ）
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込みきってデータを追加する予定がない場合
[互換性を最優先し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します



完成！



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ジャングルインターネットセンター **06-4861-8234**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)ビー・エイチ・エー(ビー・エイチ・エー)

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。



●TVキャプチャ
●VHSビデオデープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**



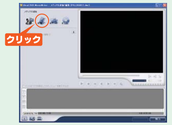
3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。



4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。



5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。



メニュー画面の編集もかんたん！



オリジナルの背景画像やBGMを設定しておけるメニュー画面を作成することもできます。

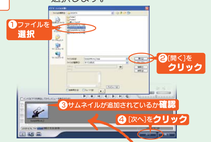
あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んでやり替えることができます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

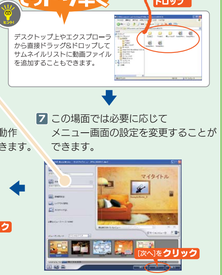
クリックでシーンのタイトルを変更できます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。



8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。



9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。



完成！



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポートセンター
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しております。さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルはPDF形式で収録されております。）

DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD 、B's CLiP
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B's入門]に登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE 、見張just トレイ
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[i-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM
のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
1 [DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROMをお取出しセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
2 [オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし、起動します。

クリック



困ったときには

DVD MovieWriter 4.7 with VR for I-O DATA で困ったとき…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポートセンター
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※ソフトウェアのインストール時に表示される「シリアル番号」と「プロダクトID」をお手元にご用意ください。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

GOLD8 Security や B's CLiP で困ったとき…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日はビー・エイチ・エーの休日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE 、見張just トレイ で困ったとき…

1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新ユーティリティ
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] **03-3254-1095**
TEL[全国] **076-260-3688**
FAX[東京] **03-3254-9055**
FAX[全国] **076-260-3360**
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝日を除く)

InterVideo WinDVD 5 のお問い合わせ

インタービデオジャパン株式会社 テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
E-Mail: techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が給われたシールなどについて
修理の際に、製品ご登録のご案内をさせていただくことがあります。その際、表面に給われているシールなどは決われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理をお受けできないことがあります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復分がかかって修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入して返送ください。ご依頼はFAXも受付をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の型番名とパッケージ裏面に貼付されたシールに記載されています。）。お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■ハードウェア保証書をはじめとするハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■箱での修理をご希望の方
・製品名（型番）/名前/あわせFAX番号　・日中にご連絡できるお電話番号
・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■ご用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■製品添付の修理申込書がありましたら、ご記入の上、梱包してください。
■ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。
郵送頂き、下記の住所までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みや宅配でも、送付されるお場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用も負担していただきます。
運送の際は、紛失等を避けるため、宅配便や書留郵便等の当方でおすすめください。

送付先 〒920-8613 石川県金沢市有松町百万苗4番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品引取後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、梱包の場合、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品およびソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作するを目的としてのものであり、あなたの自用や著作権を侵害している場合、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。個自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用していた一部製品が発生した場合は使用だけサポートいたしかねますご使用のライティングソフトウェアのユーザーズガイドをご参照ください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD-R/RW、CD-R/RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCD-RWの消去には対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードの「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●i-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を形にする
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社所在地：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目64番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2006.02.15 Copyright ©2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.